

# 出藍の誉れ

〈学校の教育目標〉

**自主共生**

自ら 仲間と共に よりよく

## 「明日もまた来たい藍川中」を目指して 全職員が一丸となって取り組みます

校長 後藤 善彦

4月7日(金)に入学式と始業式を終え、全校生徒268名で令和5年度の藍川中学校がスタートしています。

1週間の学校生活が終わろうとしています。3年生は最上級生としての堂々とした姿で、2年生は先輩としての生き生きとした表情で、1年生は緊張もほぐれ、藍川中の一員として元気に活動をしています。どの生徒も、新しい決意と願いをもって新年度をスタートできたのでないかと感じています。

先日、「生徒会対面式」が、生徒会執行部主催で行われました。非常に短期間かつ限られた人数で1年生を快く迎え入れる準備が進められました。よくよく考え、1年生のことを思いながら進められた式は、真剣な中に楽しさと笑顔がたくさん見られた温かい時間でした。

その中で多くの2、3年生が「藍川中のいいところは…」と問われ、インタビューに答えていました。多くの生徒が、「自分たちで考えて活動していること」「仲が良いこと」「明るく楽しい学校であること」と答えていました。今までの歩みが、生徒の言葉となって出てきたものです。うれしくもあり、誇らしくもなりました。

また、今週は毎朝、自転車置き場の前であいさつをしました。日に日に大きな声と生徒からのあいさつが増えてきました。学年問わずです。とても心がほっとします。朝のとても短いかかわりですが、藍川中の職員として、生徒たちと一緒に過ごせていると思うととても嬉しい時間

です。

こんな素敵な生き生きとした姿や頑張る姿を応援し、生徒一人一人が「明日もまた来たい」すなわち「明日を楽しみにできる今日をつくりだす」ことができるように支えていきます。私たち教職員全員が一丸となって、保護者の皆様、地域の皆様と手を携えながらともに歩んでまいりたいと願っています。あらためて、今年度も本校の教育活動へのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 【ご連絡】

コロナウイルス感染予防及び防止対策としてマスクの着用を続けてきましたが、岐阜県教育委員会より、今年度から「マスク着用は、個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断に任せる」と発表されています。中学校でも、「個々の判断」を全校放送しました。今後、熱中症の心配等がございますので、場に応じた使用を働き掛けます。また、マスク着用の有無による批判や差別があってはけません。引き続き見届けていきます。よろしくお願いいたします。

### 『お詫び』

4月7日に配布しました、今年度の教職員一覧ですが、3年主任の足立先生と養護助教諭の須田先生のお名前が間違っていました。正しくは、足立典生教諭、須田千穂子養護助教諭です。大変失礼いたしました。